

Akashi College		Year	2019		Course Title	Preliminary Research Studies
Course Information						
Course Code	0019			Course Category	Specialized / Compulsory	
Class Format	Seminar			Credits	School Credit: 4	
Department	Mechanical and Electronic System Engineering			Student Grade	Adv. 1st	
Term	Year-round			Classes per Week	4	
Textbook and/or Teaching Materials	担当教員が必要に応じて配布する。					
Instructor						
Course Objectives						
(1)専門知識の総合化と深化を図り、課題解決に向けて広い視野から理論的、体系的、実践的かつ独創的に考察できる。 (2)得られた研究成果をレポート及びポスターとしてまとめ、それを口頭で他者に伝え、討議することができる。 (3)自主的・継続的に学習・研究に取り組むことができる。						
Rubric						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1		専門知識の総合化と深化を図り、課題解決に向けて広い視野から理論的、体系的、実践的かつ独創的に考察できる	専門知識の総合化と深化を図り、課題解決に向けて広い視野から理論的、体系的、実践的に考察できる。	専門知識の総合化と深化を図り、課題解決に向けて広い視野から理論的、体系的、実践的に考察できない。		
評価項目2		得られた研究成果をレポート及びポスターとしてまとめ、それを口頭で分かり易く他者に伝え、十分に討議することができる。	得られた研究成果をレポート及びポスターとしてまとめ、それを口頭で他者に伝え、討議することができる。	得られた研究成果をレポート及びポスターとしてまとめることができず、それを口頭で他者に伝え、討議することができない。		
評価項目3		自主的・継続的に学習・研究に十分取り組むことができる。	自主的・継続的に学習・研究に取り組むことができる。	自主的・継続的に学習・研究に取り組むことができない。		
Assigned Department Objectives						
学習・教育目標 (D) 学習・教育目標 (E) 学習・教育目標 (G)						
Teaching Method						
Outline	本科目は、学科における卒業研究を基礎として、更にレベルの高い機械・電子システム工学分野の研究を担当教員の下で行い、専攻科特別研究の土台となる素養を身に付ける。					
Style	本科目では、自発的な研究への取り組みが特に肝要であるので、研究テーマの設定については担当教員が先ず予定テーマを提示し、更に学生の工学的興味を出来るだけ尊重し協議した上でテーマを決定する。また、与えられた問題点を探索し、アプローチ法を考え、解答に至るまでの各研究プロセスを出来るだけ自己の判断によって自主的に行う。					
Notice	本科目は、授業で保証する学習時間と、予習・復習及び課題レポート作成に必要な標準的な自己学習時間の総計が、180時間に相当する学習内容である。学科で培われた素養を基礎にして自主的、積極的に研究を進めること。合格の対象としない欠席条件(割合) その他					
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	研究テーマの設定 各担当教員の下で個別に説明・指示する。	各指導教員のもとで、自主的に研究テーマを決定することができる。		
		2nd	個別研究 各担当教員の指示により個別に実施する。	各指導教員のもとで、学習・研究を自主的・継続的に実施することができる。		
		3rd	個別研究 同上	同上		
		4th	個別研究 同上	同上		
		5th	個別研究 同上	同上		
		6th	個別研究 同上	同上		
		7th	個別研究 同上	同上		
		8th	個別研究 同上	同上		
	2nd Quarter	9th	個別研究 同上	同上		
		10th	個別研究 同上	同上		
		11th	個別研究 同上	同上		
		12th	個別研究 同上	同上		
		13th	個別研究 同上	同上		
		14th	個別研究 同上	同上		
		15th	個別研究 同上	同上		
		16th	期末試験実施せず			
2nd Semester	3rd Quarter	1st	個別研究 同上	同上		

		2nd	個別研究 同上	同上
		3rd	個別研究 同上	同上
		4th	個別研究 同上	同上
		5th	個別研究 同上	同上
		6th	個別研究 同上	同上
		7th	個別研究 同上	同上
		8th	個別研究 同上	同上
	4th Quarter	9th	個別研究 同上	同上
		10th	個別研究 同上	同上
		11th	個別研究 同上	同上
		12th	個別研究 同上	同上
		13th	個別研究 同上	同上
		14th	個別研究 同上	同上
		15th	発表審査会	得られた研究成果をレポート及びポスターとしてまとめ、それを口頭で他者に伝え、討議することができる。
		16th	期末試験実施せず	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	0	30	40	30	0	0	100
基礎的能力	0	10	20	10	0	0	40
専門的能力	0	20	20	20	0	0	60
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0